



3年学年だより

発行日:令和7年1月 31 日(金)

発行者:横浜市立南高等学校附属中学校

学校長:星野 浩 NO. 9

JAXA 宮里さんに話を伺いました

校長代理 中澤 務

南高附属中では毎年、宇宙航空研究機構（JAXA）のご協力により、宇宙開発について学ぶ機会をつくっています。1月25日（土）2学年の“EGG”の時間で JAXA 広報部 宮里光憲（みやさとみつのり）さんにご講演をいただきました。宮里さんは1年前にもご講演でいらっしゃいましたが、そのときはちょうど月着陸実証機（SLIM）のミッションを行っている最中で、徹夜明けでおいでになられました。



今回講演をいただいた後で、中澤から改めてお話を伺いました。

中：お話をいただきありがとうございました。宮里さんは種子島ご出身とのことで、お家の近くに宇宙センターがあるわけですが、お仕事を選ぶうえでやはり影響があったのですか。

宮：特にあこがれとかはなかったですね。理系を目指すうちに、といったところでしょうか。

中：そうなんですか。それで JAXA に入れたらすごいですよね。

宮：学校を卒業後、JAXA の職員になったことで出身校からインタビューを受けている人もいますね。

中：宇宙開発に関わる貴重なお話をありがとうございました。休憩時間中にも宇宙食のサンプルを見せていただきました。生徒は興味津々で集まってきていましたね。ご講演のあとにも、生徒から質問がいくつもありました。一つひとつにお答えくださり感謝いたします。

宮：質疑応答の時間は楽しいです。一方的にお話しして反応がわからないときもありますから。興味をもって聞いてくれたことがわかり嬉しく思いました。

中：生徒から、「今宇宙にいる地球人は何人か？」との質問がありました。その答え（宇宙ステーションには現在9人の宇宙飛行士がいるが、宇宙ということであればおよそ80億人である）が宮里さんからのメッセージとして大事なもののかなと感じたのですが。

宮：そうですね。確かに視野を広くもってもらいたいというのはありますね。宇宙開発の仕事で管理職をしていたとき、部下の提案が一方からの考えからでしかないものがあつたんです。私は反対側からも意見をするようにしていました。もっと広い視野から仕事をしてほしいと。

中：宇宙は広いですね。ところで宮里さんは、宇宙には地球のほかにも似たような惑星や、生命が存在するとお考えですか。

宮：それは絶対ありますよ。だって宇宙には2千億個の恒星でできた銀河が2兆個あるんですよ。知的生命体もいると思います。私たちから離れすぎていて確認する手段が今はないけれど。

中：何ともスケールがでかすぎて気が遠くなりそうです…。

宮：宇宙開発はお金も時間もものすごくかかるけれど、誰かが夢を描いたら、それを受け継いだ世代が実現に向け努力することが大事だと思っています。飛行機が発明されたばかりのとき、飛行機に乗って旅行しようと誰が思ったのでしょうか。宇宙旅行も現実になる時代はすぐそこです。

中：なるほど。最後に、毎年お世話になっている、南高附属中の生徒にメッセージをお願いします。

宮：いろんな体験をして、そこから好きなことを見つけて努力して、進んでいってほしいと思います。

中：お話しいただきありがとうございました！

体育祭準備！着々と！！

副校長 本江聡美



3月12日(水)に行われる体育祭に向けて、1月21日(火)の7校時に中高合同練習会が行われました。中1から高2までの生徒がアリーナに集まり、高校生から全学年合同色別種目「大玉送り」のルール説明、そして実演！中3の応援団長・副団長が、ランニングロードを大玉をもって駆け下り、生徒のみなさんの頭上へ。頭の上の大きなボールをゴールへ送っていました。当日の大玉はなんと180cm！？体育祭最終種目、盛り上がり間違いなしです！

大玉送りの練習のあとは、色別種目に分かれてのルール説明。綱引き、リレー、玉入れ、跳びつき綱引き、借り人競走、キャタビラ、サバイバルという色別種目があります。他にも学年種目も予定されています。中高合同の体育祭は久しぶりですが、生徒が主体となって様々な企画が進められています。先輩の姿からたくさんのことを学べるようにしたいですね。

各クラスの体育祭委員を中心に学年競技のルールの確認



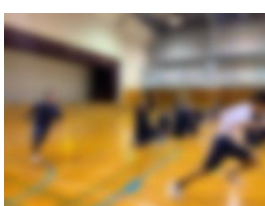
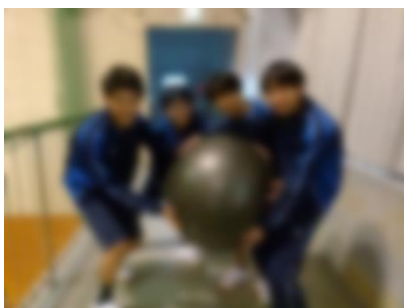
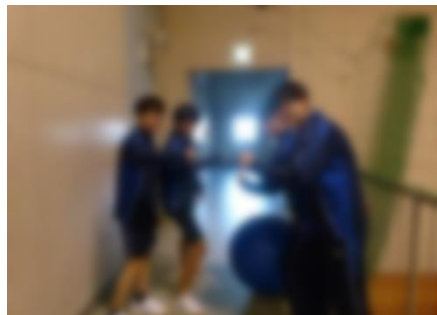
各色の中学応援団長の紹介（ひとこと）

青組 青組応援団長です。今回が初めての団長で緊張しますが、名前に■が入っているので青組を絶対に優勝させます。

赤組 赤組応援団長です。初めて団長に挑戦するので精一杯頑張ります。絶対に赤組を勝たせてみせます！！

黄組 黄色組応援団長です。卒業と共に挑む大会は俺たちを一つにする。俺たちならやれる。金色の勢いを見せつけ、今、奪い取る。^{こんじき}

紫組 紫色組応援団長です。突然ですが、冠位十二階の一番上の帽子の色は紫です。そんな紫に恥じないように頑張っていきます。



体育祭委員が中心になって運営した学年種目の全員リレー練習。怪我無く楽しもう！！

校内書き初め展

さすが3年生、全体的に文字が丁寧に書けるようになったと感じられた校内書き初め展でした。
学校代表として、4組の生徒の作品が、横浜市立学校総合文化祭に出品され、1月15日から、19日まで、横浜市民ギャラリーに展示されました。



卒業までのカウントダウン

1月17日（金）から卒業までのカウントダウン掲示が始まりました。クラスで10枚、学年で40枚です。あと40日の掲示が始まったときはそれほど意識していなかったかもしれませんが、毎日学級委員さんが新しい日めくりを掲示してくれると、いよいよ卒業が近づいてきたと実感している人も多くなってきたのではないのでしょうか。高校生も興味深く見てくれています。力作、アイデアあふれるカウントダウン。日々の楽しみになっています。題字は書道部の皆さんが書いてくれました。



卒業遠足を楽しみにしながら、卒論のラストスパートに励んでいた3年生。なんとか、3月15日の発表がいいものになりますよう、どうぞ皆様応援してください。

みちをの独り言

1/18、1/19に大学入学共通テストがありました。高校三年生がこの日に向かい、日に日に緊張感を増して過ごしているのが伝わってきました。現在の高校三年生は私が受け持った学年でもあるので、感慨深い気持ちになりました。みなさんの中でも、この道は、多くの人が通ると思います。3年先を歩く人達が身近にいるということは、とても貴重なことです。3年後を見据えた「今」を一生懸命に過ごして欲しいなと思います。